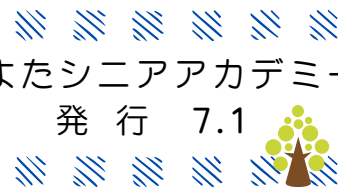


講座風景

2025
6月

とよたシニアアカデミー
発行 7.1



SDGs - 豊田市の取り組み - 「とよたSDGsマスター」

共通講座③

日時：令和7年6月10日（火）10：00～11：30

場所：豊田市福祉センター

講師：豊田市役所 未来都市推進課 松井 大河 氏

ファシリテーター4名



SDGs(Sustainable Development Goals) は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す2030年を達成年限とした世界共通の17の目標です。

今回、SDGsの目標にまつわる豊田市のオープンデータをクイズ形式で掲載した『とよたSDGsマスター』を使い、豊田市の魅力や課題を考えるカードゲームを行いました。自分たちの住む豊田市について改めて知る事が出来き、楽しく学べる講座になりました。



未来のために
自分なりに
できることを
やってみよう！

受講生のふりかえり

◇SDGsとよく聞くだけで、内容については詳しく知りませんでしたが、限られた時間の中で大変勉強になりました。カードゲームは出来れば全てやりたく、非常に興味がありました。1つ1つのカードで自分たちはどうすべきか？などの議論があれば更に良い学習になると思います。

◇質問カードに対してグループの方の意見と自分の意見を述べ合い、なるほどそう考えてみえるのか等々大いに参考になりました。また自分なりにSDGsを身近なことから取り組みを1つでもできればと思っています。

◇今世界が逆方向へと進む中、15年後の日本を考え真面目に指針に向かうのではなく将来のために今どんな政策を優先すべきかを考えて取り組み方を変えていく必要性を感じました。市民の多くがどれだけ現状を知っているか、知る事から始まるのではと思いました。

◇実際にどうすればSDGsにつながるのか等の話が聞けるともっと良かったです。

◇SDGs 2030アジェンダ、地球規模で15年前から始まった目標もあと5年で課題を克服しなければならない。今日のカードゲーム「とよたSDGsマスター」を豊田のいろいろな場面でいろいろな人とやるだけで楽しみながら意識改革でき、有効な取り組みだと思いました。是非広げましょう。

◇SDGsはひとりひとりの自覚、協力などが有って成り立つものだと言感しました。

